

消防団活動「理解と協力」を 垂井町消防団 表佐分団



消防団の役割は常備消防（消防署）だけでは対応できない火災、水害、行方不明者の捜索などに出動し住民の生命、身体及び財産を守る事にあります。

火災が発生し召集が掛れば現場に向かい臨機応変に消火活動をし、強い台風が来たら警戒し災害が発生すれば直ち

に対応します。

そのため、毎月の器具点検や、訓練を通しての消防技術の向上に努め、災害発生時に支障が出ないようにしています。現在は、コロナ禍により多くの制限がかかり、思うように活動が出来ていない中ですが、先日、宮代地区において発生した建物火災では日頃の訓練が功

を奏して被害を最小限に抑さえることが出来ました。実際の火災現場においては、水利として防火水槽や消火栓を使いますが、消火栓は水道管と直結されているため、各消防車が火災現場付近の水利を使うと水が不足してしまいます。そこで、川などの自然水利を探して使用しますが、表佐にはあまり知られていない井戸が多くあるようです。もし火災現場の近くに井戸がある場合、消防車を操作している人に井戸の存在を教

えてあげてください。火災の被害を少しでも小さくするために、皆様のご協力をよろしくお願いします。

垂井町消防団表佐分団
分団長 山田悠貴



頑張る表佐の子

表佐野球少年団

12月5日に不破郡野球少年団の低学年交流会に参加しました。表佐クラブからは、2年生とお手伝いとして6年生の2名が参加しました。

6年生が、低学年の団員や体験に来た子たちを教えたり団を超えて楽しそうに野球をしている姿を見て「やっぱり野球っていいな」と改めて感じました。

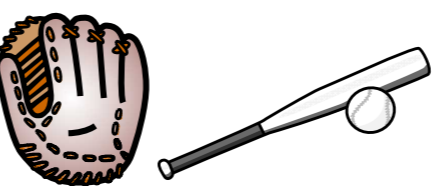


行事・講座・教室名		
実施日	時間	場所
ちさと子ども教室 科学の不思議を体験しよう		
1月22日(土)	9:30~11:30	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン ヨガで楽しみながら初笑い		
1月27日(木)	10:00~11:30	表佐まちセン
ちさと子ども教室 相川に泳ぐ鯉のぼりを作ろう		
1月29日(土)	9:30~11:30	表佐まちセン

1月・2月の行事・講座		
新型コロナウイルスの感染状況によって、延期・縮小・中止・開催方法変更の場合があります。その場合には、回覧やホームページ等でお知らせします。		
表佐地区青少年健全育成地区民大会 詳しくは後日の回覧で		
2月12日(土)	10:00~12:00	表佐まちセン
いきいきふれあいサロン ユーモアたっぷりおしゃべり手品		
2月24日(木)	10:00~11:30	表佐まちセン

表佐地区まちづくりセンター
1月・2月の休館日

1月1日(土) ~	2月1日(火)
4日(火)	8日(火)
11日(火)	14日(月)
14日(金)	15日(火)
18日(火)	21日(月)
25日(火)	22日(火)



また、11日の練習では、女の子も含め3名が体験に参加してくれました。表佐クラブでは常時団員を募集しています。練習の見学や体験も来ていただければ参加できます。表佐小学校グラウンドで土日の9時から12時の間に運動の出来る服装で是非お越し下さい。

表佐まち協だより

ちさと

2022年1月1日
表佐まちづくり協議会
垂井町表佐 1723-1
Tel・Fax22-1011
Mail:osakou@town.tarui.lg.jp
広報部会

中面は文化祭
防災訓練特集

まち協ホームページQRコード

貴方の参加が「まちづくり」



表佐まちづくり協議会
会長 桑原良樹

皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと拝察いたします。一昨年度からのコロナ禍で、まちづくり活動も厳しい状況に置かれております。三密や自粛要請などで、地域の繋がりが希薄化する問題であります。

今年にはコロナが収束に向かうことを願うかたわら、「まちづくり」をどの様に進めていくか良く検討し、小さなことでも出来ることから進めて行きたいと考えています。

防災意識の向上や防災体制の構築、スポーツや生涯学習、青少年の健全育成、伝統文化の継承、福祉の推進、環境保全などの事業を、皆さんと一緒に進めて、従来の形式にこだわらず、新しい形をデザインして推進してまいります。



陶芸教室(10/17)の一コマ

まち協短信

11月16日 ~ 12月15日

ちさと子ども教室

11月20日(土)
ショートテニス教室

表佐小学校体育館
1年生から6年生までの30人が思い切りラケットを振りましました



園芸教室

11月21日(日)
表佐まちセン
秋から冬の間の野菜の管理・施肥の方法を学びました



いきいきふれあいサロン

11月25日(木)
表佐まちセン
愛あい座の人形劇とマジックで楽しいひとときを過ごしました



ハリヨッ子

どんなお正月を迎えていらつしやるでしょうか▼正月は、歳神様「としがみさま」をお迎えして豊作を祈る行事だったようですが、お節料理やお年始、初詣など正月に関わる行事があり、「一年の計は元旦にあり」などと、去年をリセットすることもありますがね▼でも一番楽しみなのは、家族がそろい、出て行った子ども達も帰ってくることでないでしょうか。たとえ帰省しなくとも、「どうしとるやろ」と思うだけでなく、連絡をとったり、時期をずらして帰省するようにしたいたいですね▼今年一年、コロナが収束し、穏やかな年となるよう祈るとともにコロナでいろいろできなかったこの2年間をリセットし、外へでかけ、人とのつながりを大切にしながらいろいろなことに取り組みたいですね。

寄せ植え教室 11月26日(金) 表佐まちセン
彩り鮮やかな寄せ植えを作りました

表佐地区文化祭 11月28日(日) ~ 30日(火)
表佐地区防災訓練 12月4日(土) 中面に特集記事

青少年育成地区民会議 12月4日(土) 表佐まちセン
地区民大会の開催を決定

カワニナ採り 12月11日(土) 共栄ハリヨ池周辺
ホタルの幼虫のエサになるカワニナ採りをしました

男性料理教室 12月11日(土) 表佐まちセン
焼き鯖寿司作りに挑戦しました

まち協 第5回役員会 12月11日(土) 表佐まちセン
補正予算案等を審議

ダンボールコンポスト講習会 12月13日(月) 表佐まちセン
133日間の実践結果が報告されました



つなげる 守る 表佐地区防災訓練

いつか来る災害に備える 防災ネットワークOSA

12月4日(土)、防災ネットワークOSA主催の「表佐地区防災訓練」が表佐小学校体育館を会場に行われました。

訓練は最大震度7の地震により多数の被災者が小学校に避難してきたとの想定で、防災ネットワークOSAの検討委員のほか各自治会長・自主防災隊長らが参加して避難所の設営訓練を行いました。

初めての試みに、参加者は戸惑いながらも実際に被災した状況を想定しながら避難者の受け入れ訓練や、パーティション(居住用テント)の設営などを体験していました。

また垂井町赤十字奉仕団の会員らによる炊き出し訓練も行われ、「ハイゼックス」という特殊の袋で炊かれた非常食ご飯の提供もありました。

今回の訓練により明らかにした事項を検証し、今後も訓練を繰り返すことにより、地区内の諸団体のネットワークを広げ、災害に備えていきます。

また、今年8月に表佐小学校で行われる予定の垂井町防災訓練に、積極的に参加していくこととしています。地域の皆さんのご協力をお願いします。



避難者の受け入れ



避難者受付(事前受付)・誘導



車椅子利用者の避難補助



避難者の受付



パーティション(居住用テント)の設営



避難者の体調確認



ガス発電機の操作を学ぶ参加者



赤十字奉仕団による非常食の炊き出し



炊き出し配給の様子



つながる ふれあう 表佐地区文化展示会

たくさんの方々にご参加いただき、ありがとうございました。

11月28日(日)～30日(火)までの3日間、表佐地区文化展示会が、表佐地区まちづくりセンターを会場に開催されました。

陶芸や手芸、書に絵画など多くの作品が展覧され、訪れた人たちの目を楽しませていました。

初日の農産物展には地元農家さん自慢の野菜や果物が出品され、新鮮、お値打ちな野菜を買い求める多くの人で賑わいました。

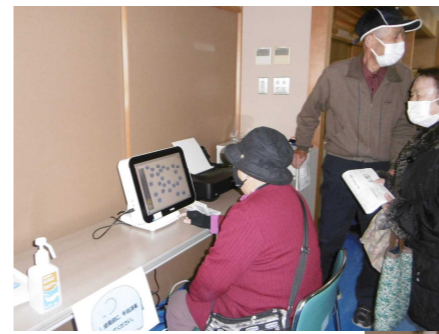
コロナ禍のため、今回もサークル・教室の作品展示を中心とし、芸能発表等のステージイベントは事前収録したビデオを放映しました。また今回新たに2階でこども園5歳児と小学校1・6年生の作品展示、小学校の運動会のビデオ放映を行うなど全館を使用して開催し、好天にも恵まれ3日間で約700人の皆さんに来場いただきました。

皆さんありがとうございました。

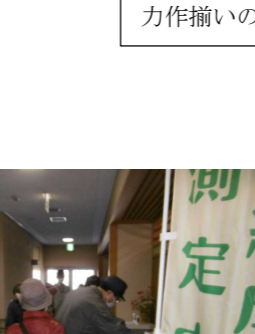
来年は、さらに盛大に開催出来ることを願っています。



力作揃いの展示作品に見入る来場者



貴方の体内年齢・脳年齢は？
保健センターの測定コーナー



人気のあった
小学校の運動会のビデオ放映



今年も見事に予想が当たりました
(今年の漢字「金」)



賑わう農産物展・直売コーナー



こども園の皆さんも見学に来てくれました



小学生の皆さんも興味津々のまなざし